

Panasonic

7型ワイドVGAテレビ付
DVDカーナビゲーションシステム

取付説明書(本体)

品番 CN-DV3300XWD

お客様へお願い
本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

販売店様へお願い
本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

安全に正しくお使いいただくために
ご使用の前にこの取付説明書と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

安全に正しくお使いいただくために (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

- このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

運転者は走行中に操作をしない また画像を注視しない
走行中に操作をすると、前方不注意となり交通事故の原因になります。操作は安全な場所に停車して行ってください。表示された画像を注視しないでください。

実際の交通規制に従って運転する
ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

注意

分解や改造はしない
本機を分解したり改造すると、発煙、発火の原因になります。
分解禁止

ヒューズの交換は、専門技術者に依頼する
規定以外のヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は、お買い上げの販売店に依頼してください。

故障や異常のまま使用しない
音が出ない、煙が出る、変な匂いがする等の異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

取り付け、配線は専門技術者に依頼する
本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

取り付けの前に

本機のRGB出力は、VGA映像専用です。必ず、同梱のVGA対応ディスプレイユニットと接続してご使用ください。

本機は、12V車専用です。24V車では、使用しないでください。取り付けには、一般工具、カッターナイフ、ドリル、防錆剤、布きれなどが必要です。バッテリーを接続したまま配線しないでください。安全のため、バッテリーの○コードをはずしてから取り付けてください。ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し確実に行ってください。必ず付属の部品を指定どおり使用してください。取り付け完了後、必ず確認を行ってください。

部品表 (本体)

本機は下記の部品で構成されています。取り付ける前に部品を確認してください。

ナビゲーション本体関係			ボイスコントロール用リモコン関係		
番号	品名	個数	番号	品名	個数
①	ナビゲーション本体	1	②	ボイスコントロール用リモコン	1
②	地図ディスク	1	③	ボイスコントロール用リモコン台座	1
③	ベース金具	2	④	マジックテープ (20mm×10mm)	2組
④	六角レンチ	1	⑤	リチウム電池 (CR2032)	1
⑤	L型金具	2			
⑥	粘着テープ (35mm×80mm)	2			
⑦	座付きねじ (5×6mm)	4			
⑧	座付き六角ナット (5)	4			
⑨	座付きタッピンねじ (6×20mm)	4			

コンソールボックス設置関係		
番号	品名	個数
⑩	皿ねじ (5×6mm)	4
⑪	スペーサー	2
⑫	両面テープ	2

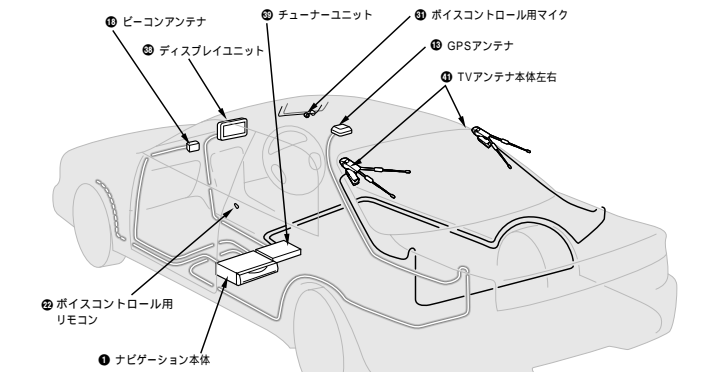
GPSアンテナ関係		
番号	品名	個数
⑬	GPSアンテナ (コード5m)	1
⑭	防水ゴム (GPSアンテナコードに付属)	1
⑮	保護シート	1
⑯	金属シート	1
⑰	コードクランパー (黒)	5

ピーコックアンテナ関係		
番号	品名	個数
⑱	ピーコックアンテナ (コード5.5m)	1
⑲	角度調整台座	1
⑳	コードクランパー (黒)	3
㉑	両面テープ (23.5mm×36mm)	2

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)			
お買い上げ日	年月日	品番	CN-DV3300XWD
販売店名	()	-	
お客様お相談窓口	()	-	

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カーステム事業部
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地 YEFM292679
お客様相談室 ☎0120-50-8729 (土日祝祭日、弊社休日を除く9:00-17:00) F1000-0

配置例



お願い
テレビアンテナのコードは、ナビゲーションの電源コード、GPSアンテナのコード、RGBコードとはできるだけ離して配線してください。ナビゲーション本体とチューナーユニットは重ねないでください。

ボイスコントロール用マイクを取り付ける

- マイクにマイククリップを取り付ける。
 - 車のサンバイザーにマイクを取り付ける。
- お願い**
運転者の口もとから20-40cmの距離のところに、口もとに向けて取り付けてください。
・マイクからの距離が近すぎたり、遠すぎたりすると誤認識の原因となります。
・口もとに向いていないと、騒音が大きいときに特に誤認識が多くなります。
・サンバイザーにより角度の調節を行ってください。また、サンバイザーを下げた状態ではマイクが運転者の方を向かないため、正しく認識できません。必ず付属のマイクをご使用ください。

ナビゲーション本体を取り付ける

- サイドパネルを付属の六角レンチで一時的に取りはずし、両側面にL型金具を取り付け、サイドパネルを取り付ける。
L型金具の取り付け穴
- ベース金具を床面上に取り付ける。
① カーベットをめくってナビゲーション本体を床面上に置き、設置する位置を決める。
② ベース金具の穴に合わせ、車体に4.8mmの穴をあける。(4カ所)
③ 床面上にベース金具を取り付ける。
- カーベットをもとに戻し、ベース金具のボルトの頭が当たる部分に、カッターナイフで十字状に切り込みを入れ、ボルトをカーベットの穴に通す。
① ベース金具×2
② 粘着テープ×2 (35mm×80mm)
③ 座付きタッピンねじ (φ5×6mm)×4
④ 座付き六角ナット (φ5)×4
お願い: 穴開け加工部と座付きタッピンねじに防錆剤を塗ってください。
- ナビゲーション本体をベース金具に取り付ける。
ナビゲーション本体の傾きを許容傾斜角度(横方向10°、奥行き方向30°以下)になるように調整し、座付き六角ナット(5)で固定する。

お願い
故障の原因となりますので、以下の場所へ取り付けないでください。
直射日光のあたる場所
ダッシュボードやリアトレイ等の著しく熱くなる場所
水のかかるところ、足でふまれるところ
エアコンの吹き出し口付近や発熱する物の付近
地図ディスクの出し入れが容易にできる位置と向きを考慮して取り付けてください。
コンソールボックスに取り付けられない車種が一部あります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

GPSアンテナを取り付ける

お願い
GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。GPSアンテナの感度が低下することがあります。雪などが積もった場合は、取り除いてください。GPSアンテナの感度が低下します。洗車機に車を入れるときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。

車外に取り付ける場合 (推奨)

- ルーフ中央の平らな面に取り付ける。
お知らせ
ルーフィヤの近くまたはトランクリッドなどに取り付けると、車のボディなどで電波がさえぎられ、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- コードを車内に引き込む。① コードを車内に引き込む場所までコードクランパーで固定する。
② 防水ゴムにコードを通し、車体側のウェザーストップがトランクリッドにあたる部分に防水ゴムを貼り付ける。
③ 車内に入ったコードをコードクランパーで車体に固定する。

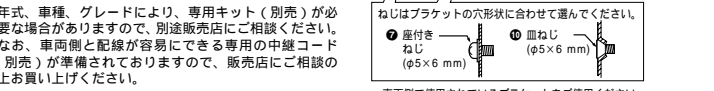
車内(ダッシュボードやリアトレイ)に取り付ける場合

- ダッシュボードやリアトレイの中央部のガラスの近くに水平に取り付ける。
- お願い**
アンテナは、各種電子機器(ディスプレイユニットなど)から約20cm以上(推奨値)離してください。電波の受信感度が悪くなる場合があります。デフロスタの性能を妨げない位置に取り付けてください。必ず、付属の金属シートを使用してください。金属シートは、折り曲げたり、切って小さくしたりしないでください。金属シートは車内専用です。車外では使用しないでください。あまったアンテナコードをまとめるときは、本体から30cm以上離してください。
- お知らせ**
車内は、受信感度が低下し、電波状況によっては自車位置を誤って表示することがあります。車内のボディ形状により、電波がさえぎられることがあります。電波を通さない一部のウィンドウガラスにより、電波がさえぎられることがあります。GPSアンテナを車内に取り付けて受信感度がよくない場合は、車外に取り付けてみてください。

ナビゲーション本体をコンソールボックスに設置する場合

(奥行きがありますので、取り付けられない車種が一部あります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

- (トヨタ車 (DINサイズ採用車) に取り付けられる場合) 取付例
- お知らせ**
DINサイズ採用車とは、オーディオスペースに通常セット幅180mm、高さ50mmサイズが搭載できる車です。
- 車両からカーラジオ、小物入れを取りはずします。
 - 本機からサイドパネルを取りはずし、付属ねじを利用して、車両側ブラケットを取り付けます。
 - 本機を車両側に取り付けます。



年式、車種、グレードにより、専用キット(別売)が必要な場合がありますので、別途販売店にご相談ください。なお、車両側と配線が容易にできる専用の中継コード(別売)が準備されておりますので、販売店にご相談の上お買い上げください。

(日産車、本田車、三菱車 (DINサイズ採用車) に取り付けられる場合) 上記メーカーのDINサイズ採用車には、メーカー別の標準取り付けキット(別売)が準備されておりますので、別途販売店にご相談ください。年式、車種、グレードにより専用キット(別売)が必要な場合がありますので、販売店にご相談の上お買い上げください。

[上記以外の車に取り付ける場合] 汎用(別売)または車種別に専用キット(別売)が準備されておりますので、別途販売店にご相談ください。

お願い
本機の取り付けは、必ず付属のねじをご使用ください。長さの異なるねじを使用すると故障の原因となります。

この穴は使用しません
① 座付きねじ
② スペーサー
③ 両面テープ

リモコンホルダーを取り付ける

- リモコンホルダーの底面に両面テープを貼り付ける。
 - 両面テープの裏紙をはがし、車に取り付ける。
- お願い**
運転の妨げにならない位置に取り付けてください。

ビーコックアンテナを取り付ける

- お願い**
フロントガラス フロントビラー
① ビーコックアンテナ
ダッシュボード
側面から見てアンテナがフロントビラーの陰に入らない位置に取り付ける。
- ダッシュボード フロントガラス
上から見てワイパーの拭き取り範囲内に陰に入らない位置に取り付ける。
- ビーコックアンテナは必ず車室内に取り付けてください。電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコックが受信できないことがあります。販売店にご相談ください。赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコックが受信できないことがあります。販売店にご相談ください。運転席から前方視界の妨げにならないことを十分確認の上取り付け位置を決めてください。

- ビーコックアンテナの底面に両面テープを貼り付ける。
- ビーコックアンテナをダッシュボード上に貼り付ける。フロントガラス中央付近に、フィルター面を上に向けて水平になるように取り付けます。

お願い
助手席エアバッグの近くに取り付けしないでください。各種電子機器(ディスプレイユニットなど)から約20cm以上(推奨値)離して取り付けてください。近すぎると電波の受信感度が悪くなる場合があります。

お知らせ
ビーコックアンテナを取り付けるダッシュボード面の湿気、ごみ、油等をよく拭きとってください。気温が低いときは、両面テープ粘着面とダッシュボード貼付面をドライヤー等で温めてから貼付けてください。

アンテナの角度調整

- ビーコックアンテナを水平にしたときにダッシュボード面との間が右図のように10°以上傾くとき
- ビーコックアンテナの底面に両面テープを貼り付ける。
 - ビーコックアンテナを角度調整台座に取り付ける。
 - 角度調整台座の底面に両面テープを貼り付ける。
 - ダッシュボードに取り付ける。
- 角度調整台座は、ダッシュボードの傾きに応じて前後どちらでも調整できます。

